

架空請求ハガキ・メールに注意!!

大分県では、10月末までに124件の架空請求詐欺被害が発生していますが、そのうちの約7割が下記2つの手口によるものです。いずれも「法的措置」「裁判」「差し押さえ」などの文言を使い脅します。

犯人は、「支払わなければ訴える」「今日中に支払えば〇〇万円が良い」「一旦支払っても後で返済する」などと言葉巧みに騙しの言葉を並べ、支払いを求めてきます。

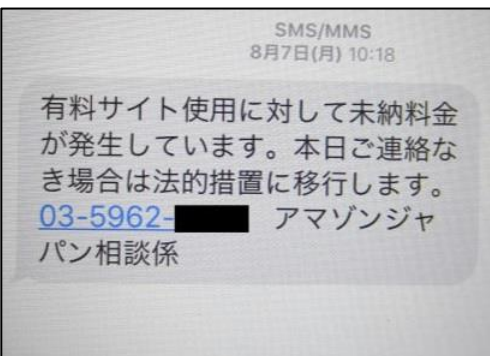
支払いは、コンビニで電子マネーを購入するよう要求してきたり、最近では、コンビニのマルチメディア端末(ローソンの「Loppi」、ファミリーマートの「ファミポート」、セブンイレブンの「マルチコピー機」等)や代行決済による支払いを要求してくる手口が増加しています。

若い方も大変多く被害に遭っています。ご家族や友人等にも注意喚起をお願いします。

パターン1



ショートメールを送りつける手口



- ① 突然、携帯電話に左のようなショートメールが届く。(メールには、アマゾン・ヤフー・DMM等、実在する会社名が記載されている。)
- ② 記載された番号に電話すると、住所・氏名・生年月日などの個人情報を探ねられ、その後、料金の支払いを要求してくる。
- ③ 支払いは、コンビニの電子マネー(Amazonギフトカード等)を購入し、裏面に記載されている番号を送るよう指示してくる。
- ④ 支払った金額は、「後で返済される」などと、一時的な支払いであると説明してくる場合もある。



パターン2



ハガキを送りつける手口



総合消費料金に関する 訴訟最終告知のお知らせ

この度、ご通知致したのは、貴方の利用されていた契約会社、ないしは運営会社側から契約不履行による民事訴訟として、訴状が提出されました事をご通知致します。管理番号(わ)288 裁判取り下げ最終期日を経て訴訟を開始させていただきます。尚、ご連絡なき場合、原告側の主張が全面的に受理され、執行官立ち合いの元、給料差し押さえ及び、動産、不動産物の差し押さえを強制的に履行させていただきますので裁判所執行官による執行証書の交付を承諾していただくようお願い致します。

裁判取り下げなどのご相談に関しては当局にて受け賜っておりますので、職員までお問合せ下さい。

尚、書面での通達となりますのでプライバシー保護の為、ご本人様からご連絡いただきますようお願い申し上げます。

※取り下げ最終期日 平成29年 月 日

法務省管轄支局 国民訴訟通達センター
東京都千代田区霞が関3丁目1番7号
取り下げ等のお問合せ窓口 03-6914-
受付時間 9:00~20:00(日、祝日除く)

- ① 突然、自宅に左のようなハガキが送られてくる。(ハガキには、法務省等実在する官公庁名が記載されている)
- ② 記載された番号に電話すると、ニセの弁護士や法律事務所を紹介され、数十万円の費用支払いを要求してくる。
- ③ 支払い方法は、13桁の番号を教えられ、コンビニのレジで、店員に伝えて支払いをするよう指示してくる。
- ④ 支払った費用は、「後で返済される」などと、一時的な支払いであることをアピールしてくる。

※ 被害者がインターネットで検索することも予想して、架空の弁護士事務所や法律事務所のホームページを立ち上げている場合があります。

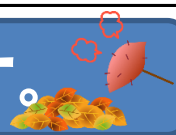


このようなメールやハガキには、相手に「連絡しない」「お金を支払わない」でください。一度支払いをしてしまうと、何度も要求してきます。

不安があれば、まず警察に相談しましょう。



企業・団体の防犯活動等を御紹介します。



10月19日(木)開催した「犯罪の起きにくい社会づくりセミナー」でもお知らせしましたが、協定締結企業等が取り組まれている防犯CSR活動等の一部を御紹介します。

【一般社団法人 大分県LPガス協会】

- 防犯等に関する啓蒙、啓発チラシを自主製作し、顧客等に配布。
- 自主製作の「地域安全見まもり隊」のぼりを製作、配布。
- 公用車に、自主製作の「地域安全見まもり隊」ステッカーを掲示して、パトロール活動を実施。
- 県警から提供している防犯情報等をホームページに公開し、広く防犯等に関する注意喚起を実施。



【車用ステッカー】



【一般社団大分県農業共済組合】



【広報誌】

- 特殊詐欺被害防止等の防犯チラシを自主製作し、県下約5万戸に配布。
- 広報誌(年間5回発行)に「安全安心地域づくり」と題したコーナーを設け、防犯に関する広報啓発記事を掲載、県下5万戸に配布。
- 公用車全台に防犯ステッカー「地域安全パトロール実施中」を掲示し、外勤中のパトロール活動を実施。
- 公用車の約70%にドライブレコーダーを設置。



【ジェイリース株式会社】

- 大分市内3警察署(大分中央警察署、大分東警察署、大分南警察署)合同で開催している「自転車盗難防止GRAND PRIX(グランプリ)」(大分市内の全高校が参加する自転車盗防止のカギかけ啓発イベント)に対する副賞の提供等の支援を毎年実施し、自転車盗の被害抑止、高校生等の防犯意識向上に貢献。



【自転車盗難防止GRAND PRIX 2017 開会式】

【一般社団法人 大分県警備業協会】

- 地元自治会、大分中央警察署、地元中学校、防犯協会等と合同で、JR高城駅駐輪場周辺における清掃活動、自転車の防犯診断、防犯広報チラシの配布。
- ATM管理業務を通じて、高齢者等の行動に注意を配り、特殊詐欺や悪質商法等の被害防止の声かけ等を実施。

【九州文化財総合研究所】

- 漫画家宮下あきら氏作画の大友宗麟のイメージ画を活用したチラシ、子ども連絡車のステッカー制作と社用車への掲示。



いずれの企業、団体も自主的・継続的に「防犯CSR活動」や警察等の防犯活動への支援をされています。また、今回御紹介した以外にも、顧客への訪問時や各種イベント等を通じて防犯に関する注意喚起を行うなど社業を活かした防犯活動等に取り組まれている企業・団体もあります。是非、これらの活動等を参考とされ、今後も大分県の安全・安心への御協力をお願いします。